

①館鼻岸壁朝市コース (八戸市・八戸さんぽマイスター)

定員: 30名

今や全国で有名となった、日曜日だけ現れる日本最大級の朝市を、ガイドと一緒にあるきましょう! 多い時には300店がテントを連ねており、総延長は約800m。ガイドのオススメのお店や食べ物の紹介を聞きながら、めいっぱい朝市を楽しみましょう!

集合 6:30 / 解散 8:00 ※他のエクスカーションコースと併せて申し込み可能です。

〈集合場所〉
バス停「館鼻漁港前」
JR八戸線で来訪の方はスタッフが最寄りの陸奥湊駅前から同行します

※中心街・八戸駅方面からの公共交通手段
・バス(いさば号)を利用する場合 中心街(三日町) 5:56/5:59発~館鼻漁港前6:11/6:14着
・JR八戸線を利用する場合 八戸駅 6:05発~本八戸駅 6:13発~陸奥湊駅 6:19着
(集合場所まで10分程度徒歩移動)

※終了後中心街・八戸駅方面まで
JR八戸線の場合 陸奥湊駅8:14発~本八戸駅8:20~八戸駅8:29着 以降随時



②種差トレイルコース (八戸市・ACプロモート)

定員: 10名

海岸の岩礁地帯、「鳴砂」の砂浜、美しい芝生と青い海、青い空のコントラストなど青森県出身タレントの王林ちゃんから「青森のハワイ」と言われている絶景と五感で感じる自然に加え、文化、歴史も含めて楽しくトレッキングをします。

集合 10:15 / 解散 12:30 (種差海岸インフォメーションセンター解散)
〈集合場所〉葦毛崎展望台(ホロンバイル前) (八戸市鮫町先祖ヶ久保10-3)

※八戸市からの交通手段:
JR八戸線 八戸駅9:29発~本八戸駅9:37~陸奥湊駅(朝市会場最寄り)9:44~鮫駅9:50着
…(徒歩移動、乗継)…市営バスうみねこ号 鮫9:58発~葦毛崎10:09着

※終了後中心街・八戸駅方面まで:
市営バスうみねこ号 種差海岸インフォメーションセンター12:38発~鮫13:05着
…(徒歩移動、乗継)…JR八戸線 鮫駅13:44発~本八戸駅13:56~八戸駅14:05着



③さんのへよくばり編(三戸町・サンノヘール)

定員: 30名

絵本「11びきのねこ」で知られる漫画家馬場のぼるさんのふるさと、三戸町では、11びきのねこの石像をいたるところで見ることができます。石像を探しながら、大正時代や昭和初期の建造物が多い城下町をガイドと一緒に散策します。

集合10:10/解散12:30 〈集合場所〉三戸町役場(三戸郡三戸町在府小路43)
※八戸駅からの交通手段: 青い森鉄道 八戸駅9:30発~三戸駅9:50着
…(徒歩移動、乗継)…南部バス 三戸駅前9:53発~三戸町役場前10:03着

※八戸市中心街からの交通手段: 南部バス 中心街(六日町) 8:55発~三戸町役場前10:06着
※終了後、八戸駅まで: 南部バス 三戸役場前12:43発~駅前角12:50着又は三戸駅までタクシー
…(徒歩移動、乗継)…青い森鉄道 三戸駅12:59発~八戸駅13:21着

※終了後、八戸市中心街まで: 南部バス 三戸町役場前12:43発~中心街(八日町) 13:55着
※行程内で軽食を取りながら意見交換を行います。(食事代、バス代は自己負担です。)



④五戸まちあるき(五戸町・五戸町観光協会)

定員: 10名

古くから馬産地として知られる五戸町は坂の町としても有名です。多くの坂に彩られた、刻々と変わる町の風景は見応えあり。レトロな屯所やかやぶき屋根の民家を見ながらガイドと一緒に歩いてみましょう。お腹が空いたら、名物馬肉料理が楽しめます。

集合 8:50 / 解散 八戸駅前下車の場合 12:40頃、中心街で下車の場合 13:00頃
〈集合場所〉八戸駅隣接エートリー正面玄関前(八戸市一番町1丁目9-22)
※八戸駅前から五戸町へは南部バスを利用します(八戸駅前9:00発~荒町9:33着)
八戸駅前からスタッフが同乗します。帰りはタクシーで八戸駅前・中心街に行きます。
※11:00~12:15まで馬肉ランチを取りながら意見交換を行います。
(行きのバス代と昼食代は自己負担です。)



⑤海の幸つまみ食いコース(階上町・はしかみ観光ネットワーク)

定員: 10名

階上海岸の環境、歴史等、JR八戸線の線路をぐるりんと回る約100分のコースです。途中立ち寄る魚屋さんや交流したり、階上海岸でとれる新鮮な魚介類を試食したりできます!

集合 10:30 / 解散 13:00
〈集合場所〉はしかみハマの駅あるでい~ば(階上町大字道仏字大蛇203-208)
※八戸市からの交通手段:
JR八戸線 八戸駅9:29発~大蛇駅10:11着 集合場所まで10分程度徒歩移動
※終了後、希望者はタクシーで八戸駅・中心街に行きます。
13:00あるでい~ば発~13:40頃 八戸ポータルミュージアムはっち~14:00頃 八戸駅
※車の方は「はしかみハマの駅あるでい~ば」に駐車可能
※まちあるき後、意見交換を行います。(希望者は追加料金550円でお弁当を購入できます。)



第9回 日本まちあるき フォーラム in八戸

~次世代につなぐまちあるき~

2024年

10月25日(金) ~
10月27日(日)

本大会

10月26日(土)
13:00~(開場12:30)

【会場】
八戸ポータルミュージアム
はっち
(青森県八戸市三日町11-1)

参加申込方法

右のQRコードを読み取ってGoogleフォームから申込
詳細はHPより確認いただけます。



(申込フォーム)

日本まちあるきフォーラムin八戸

申込切→10月14日(月・祝)

主催・共催

青森県、八戸市、一般財団法人VISITはちのへ



(ホームページ)

- ・全国のまちあるき団体・観光ガイド
- ・観光事業者、行政関係者
- ・まちあるきに関心がある方
など、どなたでも参加できます。

問合せ

〈事務局〉青森県三八地域県民局地域連携部
[Email] sa-renkei@pref.aomori.lg.jp
[TEL] 0178-27-3936

第9回 日本まちあるき フォーラム in八戸

人づくりやインバウンド、魅力的なコンテンツづくり…など「次世代」へつなげるまちあるきについて語り合います！

～次世代につなぐまちあるき～



DAY-0 10月25日(金)

前夜エクスカッション 「八戸横丁めぐり」18:00～

八戸の横丁を地元ガイドと巡りながら参加者間の交流を楽しみましょう。

コース

- ①「南部せんべい食文化体験ツアー」(所要時間3時間程度)
ガイド：八戸せんべい汁研究所
名物バーにて“ご当地カクテル”で乾杯後、南部せんべい発祥の地ならではの食文化を体験！“八戸せんべい汁”はもちろん、DEEPな“せんべい皿”や“せんべいのべ〇ツ割”体験も。
(3軒でドリンク4杯とおつまみ付き)
- ②「横丁めぐりと美人女将コース」(所要時間3時間程度)
ガイド：八戸さんぽマイスター
名物バーにて“ご当地カクテル”で乾杯後、“八戸せんべい汁”や横丁ならではの“イカゴロライス”や“エスニック風プレート”などをいただきながら、美人女将の横丁をひと回ります。
(3軒でドリンク3杯とおつまみ付き)
- ③「横丁めぐり」(所要時間1時間30分程度)
ガイド：八戸さんぽマイスター
横丁の雰囲気・新発見を楽しみたいけどお店は自分で選びたい！という方におすすめのコース。歩くことをメインとしながら迷路のように入り組んだ横丁のいろいろな発見を楽しみましょう。軽食付きです。

〈集合場所〉お申込みいただいた方に別途ご案内
〈参加費〉4,000円(コース①②)・1,800円(コース③)
〈定員〉各コース10名程度(事前申込制)



©VISITはちのへ



DAY-1 10月26日(土)

朝のエクスカッション 「八戸陸奥湊(むつみなと)コース」 (八戸市・八戸さんぽマイスター)

八戸の朝を元気に行き交うイサバのかっちゃん(魚売りのお母さん達)との触れ合いや土曜朝の活気あふれる陸奥湊駅前周辺をご案内します。
(事前申込制)

集合8:30/解散10:30
〈集合場所〉JR八戸線 陸奥湊駅前
※JR八戸線利用の場合
八戸駅7:55発～本八戸駅8:04発～陸奥湊駅8:10着
〈参加費〉1,000円(特別割引料金)
〈定員〉20名
詳細はお申し込みいただいた方に別途ご案内します。



--フォーラム本大会(12:30～入場開始)--

会場：八戸ポータルミュージアムはっち
(八戸市三日町11-1、最寄駅：JR八戸線 本八戸駅)
定員：100名(事前申込制)
参加費：無料

①開会 13:00～13:05

②オープニングトーク 13:05～14:15

『次世代につなぐまちあるき』
メインスピーカー：金明柱氏
(京都府京都市 同志社女子大学 助教)
ファシリテーター：川良真理氏
(長崎県長崎市 長崎コンプラドール 副理事長)



〈金明柱氏〉



〈川良真理氏〉

長崎のまちあるき観光「長崎さるく(さるく=ぶらぶら歩く、という意味の長崎弁)」の事例も踏まえながら、次世代につなげるまちあるきを実現するために必要なことは何かについて、対談形式で講演します。

③パネルディスカッション 14:25～15:15

ファシリテーター：五十嵐淳氏
(サンノヘル代表)



IT企業のテレワーカーとして青森県三戸町に移住し、まちあるきを行う五十嵐氏の進行のもと、人づくりや収益化、新規客獲得への対応などのトピックについてディスカッションを行います。

④分科会・座談会 15:35～17:05

参加者が興味のある各テーマについて深掘りしていきます。ぜひ講師も交えて参加者同士で意見交換をしましょう。(詳細はHPをご覧ください)
定員：各分科会 15～20名程度(事前申込制)

- 分科会① 八戸の食文化を活用したまちあるき
(青森県八戸市 八戸せんべい汁研究所 所長 木村聡氏)
- 分科会② インバウンドに向けた盛岡まちあるき
(岩手県盛岡市 トラベル・リンク株式会社 副社長 北田公子氏)
- 分科会③ 津軽連携まちあるき～観光ブランド「古津軽」の取組～
(青森県弘前市 古津軽アドバイザー 坂本崇氏)
- 分科会④ 掛け算で作れる持続可能な10のツアー
(山形県天童市(株)DMC 天童温泉 旅行事業課リーダー 鈴木誠人氏)
- 分科会⑤ まちあるきで見る、知る、「暮らしぶり」と「生活」
(青森県三沢市 CROSS ROAD 代表 坂本亘氏)
- 分科会⑥ ウォークアブルなまちづくり
(青森県八戸市観光課・まちづくり推進課)

◆交流会(希望者のみ)

10月26日(土) フォーラム本大会後 18:00～20:00

この機会に全国のまちあるき関係者と交流を深めましょう。各地の地酒を持ち込むことも可能です。
(食べ物は持ち込み不可)

会場：サードプレイス
(八戸市六日町16-2 GARDEN TERRACE 4F)
定員：100名(事前申込制)
参加費：5,000円(当日現金払い)

DAY-2 10月27日(日)

エクスカッション

参加費：1,000円(特別割引料金)
※事前申込制
※詳細は裏面をご覧ください。

八戸市周辺地域の各地のガイドコースを体験できます。最後は意見交換も行います。ぜひ皆さんで各地のまちあるきを楽しみましょう！

- コース① 館鼻岸壁朝市コース(八戸市)
コース② 種差トレイルコース(八戸市)
コース③ さんのへよくばり編(三戸町)
コース④ 五戸まちあるき(五戸町)
コース⑤ 海の幸つまみ食いコース(階上町)

- ・集合場所まで公共交通機関を利用する場合の交通費は自己負担です。
- ・食事があるコースの場合、飲食費は自己負担です。
- ・各コース定員があります。お早目にお申込みください。
- ・当日の天候などにより内容を変更する場合がございます。
- ・お支払いについて、原則当日現金払いとしておりますが、請求書払いを希望する方は事前に申し込みフォームにてお知らせください。

八戸市内各地や八戸市周辺の 交通アクセス情報はこちら→

VISITはちのへ 交通アクセス 🔍



八戸市周辺のまちあるき関連 情報はこちら→

VISITはちのへ まちあるき 🔍



八戸市周辺の観光関連 情報はこちら→

VISITはちのへ 観光物産 🔍

